

# 計測分科会誌 Vol.8, No.2, 2000

## ○巻頭言

「放射線の逆問題」

東京都立保健科学大学

加藤 洋

## ○第 16 回計測分科会・第 11 回放射線防護合同分科会

日時：平成 12 年 10 月 20 日（金） 14：00～17：00

場所：千葉市幕張メッセ 国際会議場 第 3 会場

・ 討論会 テーマ：「診断領域における線量標準測定法の確立」

～より安全な放射線防護を目指して～

- |                         |     |                     |                |
|-------------------------|-----|---------------------|----------------|
|                         | 司会： | 計測分科会長<br>放射線防護分科会長 | 西谷 源展<br>粟井 一夫 |
| 1. 医療被曝測定の意義            |     | 自治医科大学 RI センター      | 菊池 透           |
| 2. X 線診断領域における校正場について   |     | 東京都立保健科学大学          | 加藤 二久          |
| 3. 標準測定法の確立             |     | 名古屋大学医学部保健学科        | 小山 修司          |
| 4. 現場における被曝線量測定 —IVR 等— |     | 富山医科薬科大学            | 熊谷 道朝          |

## ○トピックス「脳磁計の原理と臨床応用」

株式会社島津製作所

荒川 彰

## ○第 15 回計測分科会 討論会 抄録

## ○文献紹介

## ○編集後記